

第1回 学校運営協議会 議事録

日時 令和6年5月13日（月）14:30～16:00

場所 岡山県立瀬戸高等学校 会議室

（委員9名のうち8名が出席）

1 校長挨拶（任命書交付）

任命書は机上配布

○委員を依頼するにあたっての根拠

○令和6年度在籍生徒数

○令和6年度学校経営計画書

瀬戸高教師フィロソフィー

昨年度から特別入学者選抜

① 志願倍率

② 国公立 20%程度

③ 中学校卒業見込み者数

④ 東備学区中学校卒業生徒数見込

DX ハイスクール 文科省より4月採択され、3館多目的2・3教室の環境設備・機器の整備・人材派遣など進めていく。

2 出席者自己紹介

3 学校運営協議会について

（1）岡山県立学校における学校運営協議会の設置について

○岡山県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則

守秘義務が記載されているのでご確認をおねがいする。

○岡山県立学校における学校運営協議会の運営等に関する要綱 P17～18

委員名簿の参照・組織表も参考

○コミュニティ・スクール図説

（2）岡山県立瀬戸高等学校における運営協議会について

4 会長、副会長選出

会長 金谷 文則 氏、副会長 信宮 誠 氏で承認

5 会長挨拶

6 協議

(1) 令和5年度具体的な学校経営目標・計画について

目標に沿って成果のあげた1年であったという評価をいただいている。

「評価の具体的な基準を明確にしていきたい」という助言をいただき、R6に反映している。

(2) 令和5年度学校評価書について

昨年度のをまとめて、県教育委員会への報告をしている。

HPへの掲載を予定している。

(3) 本校の現状と課題

教務課	昨年度のアンケート結果から本年度の目標設定を行った。 生徒主体の行事となるよう計画する。 生徒保護者のアンケート結果はご覧いただきたい。 授業改善を重点として活動していきたい。
生徒課	生徒間の繋がり・絆を重視したい。 主体性を育む指導を行っていく。 レジリエンスの向上につながる指導を考えている。
進路指導課	キーワードは「自走」である。 生徒が自走できるように教員は支援していく。 キャリアとDXと連携して進めていきたい。
厚生課	生涯を通じて健康な生活ができるよう支援をしていく。 ストレスの多い生徒もあり、教育相談に繋げていく。 環境整備・防災に関して、生徒の引き渡し方法を確立した。
教育DX	生徒一人ひとりが持つ可能性を引き出し最大限に伸ばす。 機器の導入と生徒への指導を進めている。 推進体制にあるように、学校全体として子供たちに提供していきたい。
1年次	入学式のあった1週間が生徒に対してはタイトであったが、順調にスタートできている。 よりよい人間関係を築く 生活習慣を確立する 学習習慣を習得する 学習時間などは頑張っているようである。 挨拶のできる年次であり、続けさせたい。
2年次	学習時間の確保が最大の目標 学習場所の提供（テスト前など）
3年次	進路実現 部活動・学校行事なども含め自分で決定行動できるように教職員全体で指導していく。

(4) 令和6年度具体的な学校経営目標・計画等について

・学校経営目標・計画に関して

中間評価・最終評価を2回以降で協議いただきたい。

・教育課程の編成に関して

・組織編成に関して

・予算執行に関して

学校経営予算 → 総合的な探究の時間にかかる事業計画を載せている。

DXハイスクール予算 → 多目的2・3教室の整備

7 質疑・応答

(委員1) 生徒指導の安全指導の徹底では、自転車通学生のヘルメットに触れていただきたい。自転車が加害者になることが多いので、生徒がならないように、保険に入るようにしていただきたい。

(生徒課) ヘルメットは義務付けていないが促している。自転車点検なども行っている。立ち番などで注意喚起は行っている。

(委員2) 教育課程のR7のものはR6のものと同じか。

(教務課) 同じで考えています。

(委員3) 具体的な学校経営目標・計画で厚生課の記載は評価しやすい内容にした方がよい。

(委員4) インスタグラムの更新・活用が生徒募集のきっかけになるのではないか。

(教務課) 良く調べて、検討します。

(委員5) オープンスクールのご案内(チラシ)は興味の引くようなものがよい。他校のものと比べると、現在は見劣りする。DXの具体はどのようなものか。

(教育DX) 3Dプリンターなどは理系の生徒の探究につながるアイテムにしたい。今後キャリアデザイン室と相談しながら実施したい。

(委員6) スマホを生徒は活用できるが、そのような取り組みはできないか。生徒の可能性を引き出す提案をしてみてはどうか。生徒の自主性を活かすよい機会になる。

(生徒課) ルールの課題はあるが、前向きに検討していきたい。

8 意見交換

(委員1) 評価基準が高く、厳しい評価になっていくのではないか。

(委員2) セト☆ラボでもかかわっているが、これからも携わっていききたい。

(委員3) 協力ができるものはどんどん協力していきたい。

(委員4) 親として楽しく学校に行ってほしい。笑って卒業してほしい。

(委員5) 5月2日の地域の方を囲む会で講師として参加した職員の人材育成にもつながっている。ヘルメットの着用は女子は髪型の崩れから嫌がるかもしれない

が、対応したものもあるので検討してほしい。

(委員6) 志願倍率に関して他校でも定員割れをしている現状。よく検討している。

今後は、瀬戸中学校から3割来てもらえるような学校にしてもらいたい。

交通の便も良いし、江西小学校区も子供は増えている。

江西小学校の防災キャンプは公民館主催で行っている。

9 その他

(1) 第2回学校運営協議会について 11月～12月上旬で調整

(2) その他